

平成19年8月13日

福島県生活環境部  
総務企画グループ  
電話(直通) 024-521-7180

## 石油製品の価格動向調査の結果について

県内の石油製品4品目について、8月3日～9日(4日・5日除く)に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです。

### 1 石油製品の価格動向調査の結果(非定店調査)

(単位:円、消費税込み)

品目名	規格・容量	店舗形態	前月調査の 平均価格	8月調査の 平均価格	対前月比 (%)
ガソリン	レギュラー1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	141	145	2.8
		セルフ	139	143	2.9
軽油	個人消費向け1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	120	124	3.3
		セルフ	117	121	3.4
灯油	店頭価格、18ℓ	一般店舗	1,378	1,416	2.8
		セルフ	1,318	1,368	3.8
	配達価格、18ℓ	一般店舗	1,509	1,524	1.0
LPガス	一般家庭用、10m <sup>3</sup>	一般店舗	6,769	6,731	▲0.6

◎ 8月のガソリン価格は、5か月連続で上昇し145円に、軽油は6か月連続で上昇し124円となり、ともに昨年5月の緊急調査開始以来の最高値となった。灯油は5か月連続で上昇し、昨年10月以来の1,400円台となった。

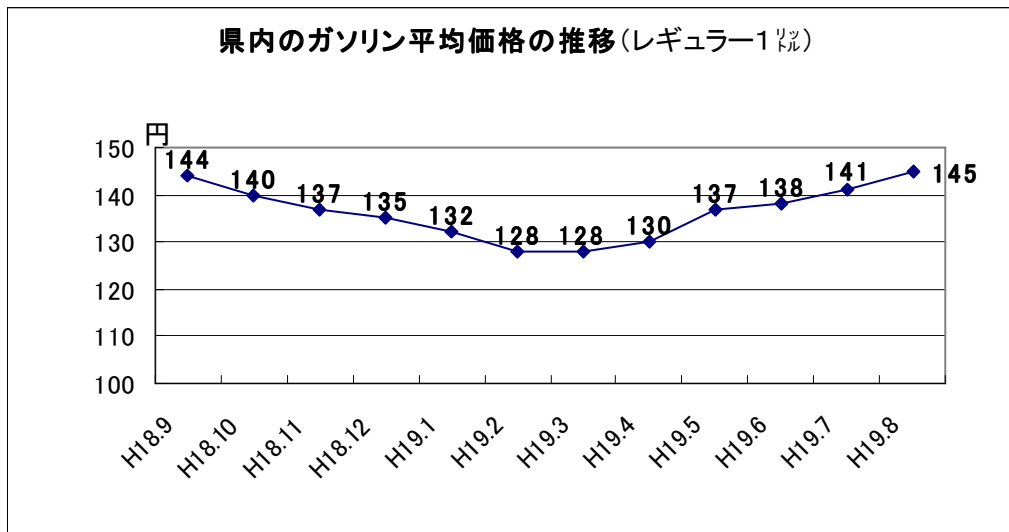
8月に入り原油価格が続落傾向にあるほか、外国為替市場においても円高が進んでいるが、石油業界には、価格転嫁が依然として十分に進んでいないとの見方もあることから、今後しばらくの間、現状の水準を維持するものと予測され、今後とも引き続き動向を注視していく必要がある。

一方、LPガスは3か月ぶりの値下がりとなったものの、他品目同様、依然として高値を維持しており今後とも引き続き動向を注視していく必要がある。

## 2 県内の石油製品価格の推移

### (1) ガソリン価格

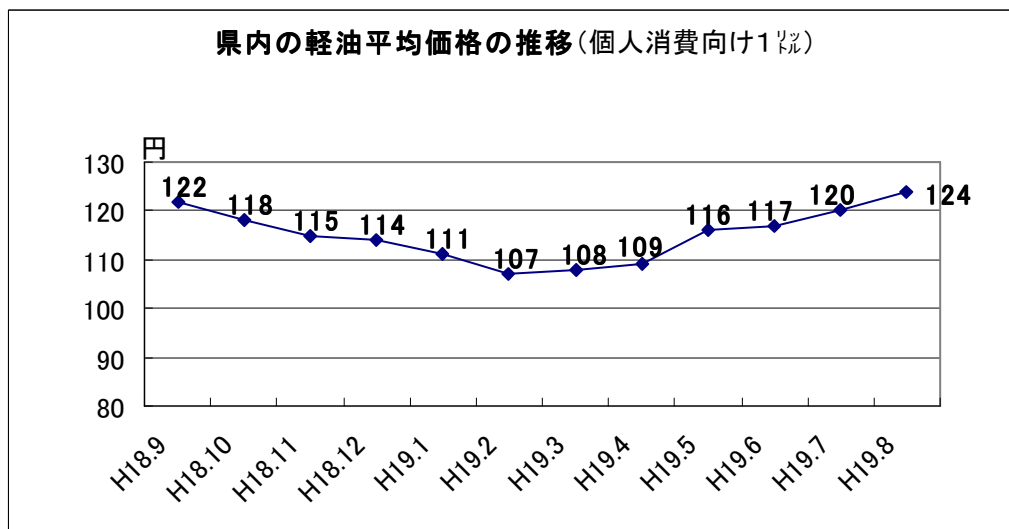
※ 一般店舗価格



◎ 5か月連続で上昇し、昨年9月の144円を上回る145円となり、昨年5月の緊急調査開始以来の最高値となった。

### (2) 軽油価格

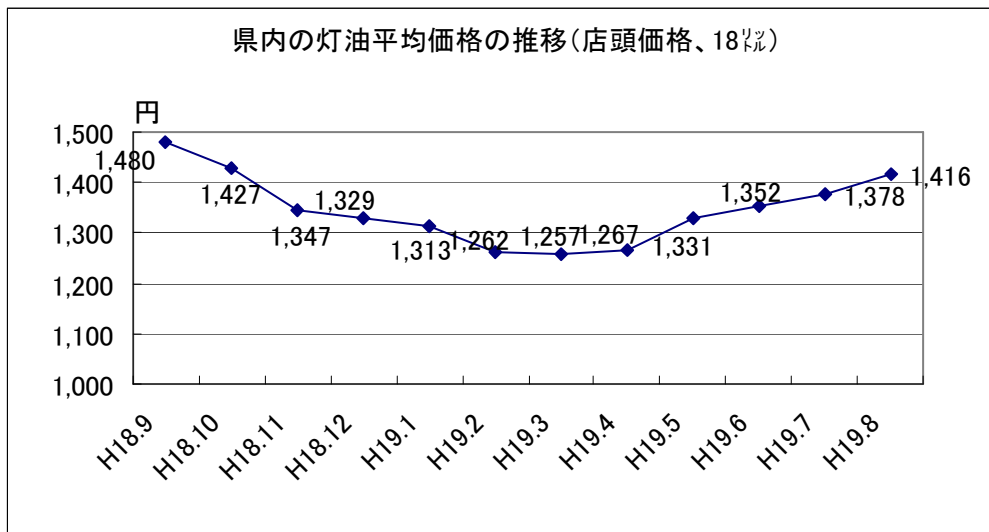
※ 一般店舗価格



◎ 6か月連続で値上がりし、昨年9月の122円を上回る124円となり、ガソリン同様、昨年5月の緊急調査開始以来の最高値となった。

### (3) 灯油価格

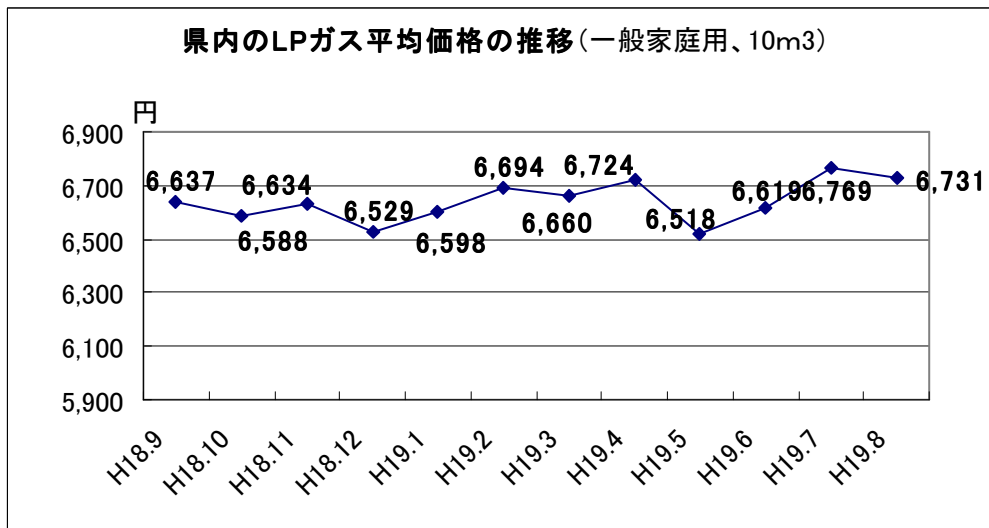
※ 一般店舗価格



◎ 7月調査と比較すると、8月は38円(1ℓ当たり2.1円)値上がりし、1,416円となった。

### (4) LPガス価格

※ 一般店舗価格



◎ 7月調査と比較すると38円値上がりし、6,731円となった。  
LPガスは3か月ぶりの値下がりとなったが、中長期的には、他の品目と同様に推移するものと推測される。